

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年9月27(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年9月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【仮設エレベーター組立作業における協力企業作業員の負傷について】 協力企業作業員が、5号機タービン建屋屋上で仮設エレベーター組立作業において、鋼材に右手小指を挟み負傷。救急医療室において、救急搬送の必要があると判断され医療機関へ搬送。 搬送先の医療機関で、右小指末節部切断と診断され、入院中。 今後、再発防止対策を検討。	G II	9月25日
2	【仮設資機材(ネット他)の片付け作業における協力企業作業員の負傷について】 協力企業作業員が、2号機原子炉建屋南側構台鉄骨2階の仮設資機材(ネット他)の片付け作業において、腰に痛みを覚え、救急医務室を受診。 救急医療室において、腰痛症と診断され、痛み止め等の処置を実施。 なお、不天災となっている。 今後、再発防止対策を検討。	G III	9月25日